

日本語総まとめ問題集

日本語能力試験対策

文法 ● 読解編

たとえば
「」、私の庭のよう
なものです。

佐々木仁子＋松本紀子
アスク講談社

副助詞

変化する語や名詞などいろいろな語につく

(1) 程度や限定を表す

こそ さえ やら だの くらい

きのう彼とテニスをしたんだ。

「」どっちが勝ったの。

※文Aの話を途中で切って、新しい話題の文Bを話す。

9月になったのに、「」涼しくならない。

(決して いっこうに なんとなく)

あれだけ才能ある人だから、「」有名になるだろう。

(おそかれはやかれ かえって どうせ)

※相手の話を次から次へと聞き出すときに使われる。

日本語能力試験対策の学習書として

解説プラス問題の構成で

実力アップ。

受験以外の学習にも

通常の教科書とは角度を変え

総合的な復習や

学習のものをチェックできます。

1級受験者は総まとめ学習のために

2級受験者は実力向上のために

本書をマスターしましょう。

[著者略歴]

佐々木仁子（ささき・ひとこ）

1956年生まれ。1981年東京女子大学文理学部日本文学科卒業。
1985年より日本語教育に従事する。アカデミー・オブ・ランゲージ・アーツにおいては、日本語能力試験対策コースの主任講師として、
クラス指導、試験分析、教材開発を担当。1987年度第1回日本語
教育能力検定合格。

松本紀子（まつもと・のりこ）

1955年生まれ。1979年青山学院大学文学部教育学科卒業。1985年
より日本語教育に従事する。アカデミー・オブ・ランゲージ・ア
ーツにおいては、日本語能力試験対策コースの主任講師としてクラス
指導、試験分析、教材開発を担当。1987年度第1回日本語教育能力
検定合格。

[協力]

アカデミー・オブ・ランゲージ・アーツ（ALA日本語学校）

日本語能力試験対策 日本語総まとめ問題集 [文法・読解編]

1990年9月30日 初版第1刷発行

定 価 1,300円（本体価格1,262円）

著 者 佐々木仁子・松本紀子

発 行 株式会社 アスク講談社

〒162 東京都新宿区下宮比町2-1

TEL. 03-267-7341

発行人 天谷 修身

発 売 株式会社 凡人社

〒102 東京都千代田区麹町6-2

麹町ニュー弥彦ビル2階

TEL. 03-472-2240

組版 （株）有紀企画

印刷 日本平版印刷（株）

許可なしに転載、複製することを禁じます

©Hitoko Sasaki, Noriko Matsumoto 1990 Printed in Japan

ISBN4-87217-071-7 C1081 P1300E

J 日本語

日本語能力試験対策

総まとめ問題集

〔文法・読解編〕

佐々木仁子＋松本紀子
アスク講談社

江苏工业学院图书馆
藏书章

はじめに

日本語能力試験は昭和 59 年度に第 1 回が実施され、そのあと回数を重ねるごとに受験者数が増えています。平成元年度には受験者総数は初回の 4 倍以上となりました。受験者が増えていくことは試験の趣旨と照らし合わせても、とても望ましいことといえるでしょう。

そんな状況に対応して、日本語教育機関及び関係者は受験準備のための教育の充実を迫られてきました。私たちも教育関係者の一員として、昭和 60 年から受験準備講座のクラス指導、試験分析、教材開発に携わってきました。本書はそんな経緯からできあがったものです。

日本語能力試験対策の学習書としては、模擬試験の形式のものが考えられます。これは試験の難易度や出題傾向を知り、受検する級を見極めたり問題に慣れるためのものです。しかしこの種の学習書は、合格できる実力を確実に養成するものとはいえません。1 人で勉強する学生にとっては範囲のないクイズのように漠然としたものに思えるでしょう。また、教師が教室で使う場合は問題を分析し、説明を加えて類似問題を準備しなければならないでしょう。本書はこのような要求を満たすことを目的として、解説プラス問題の構成をとり、実力をアップできるように工夫してあります。また、受験しない学習者にとっても、通常の教科書とは角度を変えた、総合的な学習に役立つよう配慮してあります。

本書の対象は日本語能力試験 1、2 級受験者です。1 級受験者は総まとめ学習のために、2 級受験者は実力向上のために本書をマスターしていただきたいと思います。

最後に、本書刊行のために労をおとりくださったアカデミー・オブ・ランゲージ・アーツに深く感謝いたします。

1990 年 9 月

佐々木仁子
松本紀子

日本語総まとめ問題集
文法・読解編●目次

本書の使い方	6
--------	---

[文法編]

接続詞・接続詞的表現	9
1 順 接	10
2 逆 接	12
3 並 列	14
4 添 加	14
5 選 択	14
6 説 明	16
7 話題転換	16
総まとめテスト	19
接続助詞	25
1 順 接	26
2 並 列	28
3 逆 接	30
総まとめテスト	33
副詞・副詞的表現	37
1 時間に関係のあることば	38
2 動作などの回数に関係があることば	42
3 数量や程度に関係があることば	44
4 否定語と一緒に使うことば	48
5 意味が似ていることば（類義語）	50
6 形が似ていることば（類似語）	54
総まとめテスト	59

副助詞	67
総まとめテスト	75

[読解編]

速読練習 1	80
速読練習 2	82
速読練習 3	84
速読練習 4	86
速読練習 5	88
速読練習 6	90
速読練習 7	92
速読練習 8	94
速読練習 9	96
速読練習 10	98

本書は文法編と読解編の2章に分かれます。

1 文法編

◆解説ページと練習問題

◇左ページは重要なことばとその使い方をまとめた解説ページ、右ページはその練習問題になっています。練習問題の解答は次の右ページの下にあります。

▶解説ページのきまり

解説ページでは、左に重要なことば、右にことばの意味と例文があります。ことばの意味には●、また意味が2つある場合は①、②がついています。例文には→がついています。

▶1級受験者の学習方法

練習問題から始めてください。わからないところ、まちがえた問題があれば、解説ページにもどって復習しましょう。

▶2級受験者の学習方法

解説ページから始めてください。説明をよく読んで、例文も覚えてください。理解できたかどうか練習問題で試してみましょう。

◇何度も復習ができるように、練習問題には答えを書き込まないほうがいいでしょう。

◆総まとめテスト

◇最後にまとめのテストがありますから、本番のつもりでやってみましょう。

解答はテストのあとにあります。

2 読解編

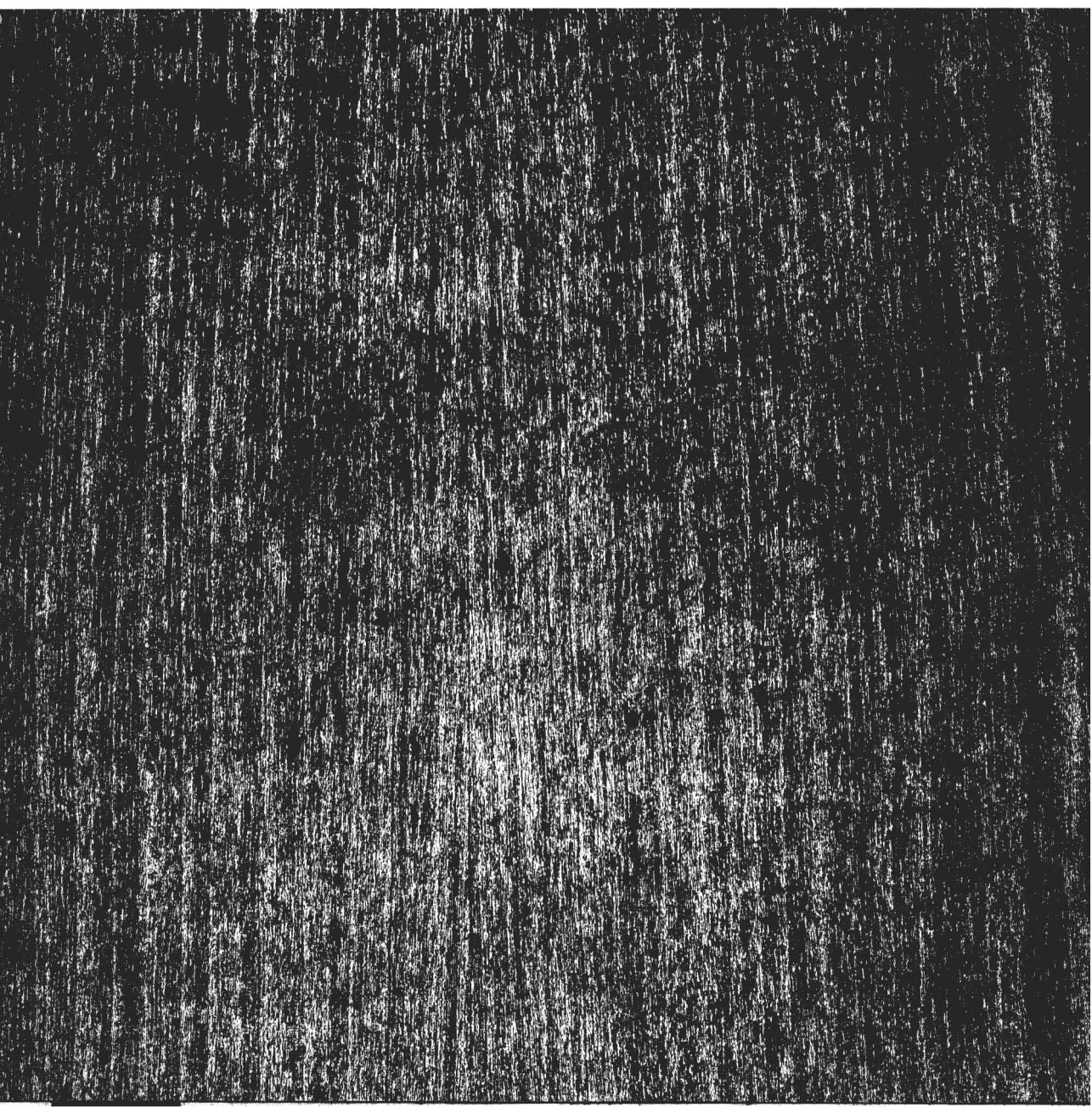
◇読解問題を解くには、もちろん文法や漢字やことばの知識も必要ですが、それよりも大切なことは文章全体の内容を理解することです。細かい部分や知らないことばにばかり気をとられていると、本番では時間がなくなってしまいます。わからない部分もその前後の文から意味を考えて、なるべく速く読めるように練習しましょう。

◇学習の手順

- (1) テストのつもりで制限時間を決めて解く。短い文章は15分くらい、長い文章は20分くらい。制限時間内に終わらなかった人は、そのまま続ける。
- (2) 答え合わせをする。(1級受験者は80%、2級受験者は60%が目標)
- (3) 辞書でわからないことばを調べながら、もう一度ていねいに読み、疑問点をなくして、新しいことばなども覚える。

日本語総まとめ問題集

文法編



接統詞

・接統詞的表現

〔接統詞〕

文と文、語と語をつなぐことば。
独立語で変化しない。

1 順 接

(1) 文A (原因、理由) _____ 文B (結果、結末)

だから	→雨になりそうだ。 <u>だから</u> 、ピクニックはやめよう。 ※文Bは当然の結果。
その結果	→毎日練習した。 <u>その結果</u> 、できるようになった。
したがって	→明日は午後から先生方の会議がある。 <u>したがって</u> 、授業は午前中までだ。 ※書きことば。理由よりも結末を強調。
そのために	→事故にあいました。 <u>そのために</u> 、遅れてしまいました。 ※文Bのことが起こった理由を強調。
それで	→飲みすぎた。 <u>それで</u> 、頭がいたい。
ゆえに	→外国人であるが <u>ゆえに</u> 、特別あつかいされる。 ※書きことば。論文などで使われる。

(2) 文A _____ 文B (話が発展する)

すると	→窓をあけた。 <u>すると</u> 、虫が入ってきた。 ※文Aのあと続いて文Bが起こる。
そこで	→今日は火曜日だね。 <u>すると</u> あの店は休みだね。 →外が暗くなった。 <u>そこで</u> 電気をつけた。 ※ある状態のときに何かをする。文Bの文末に形容詞は使えない。
それで	→「きのう彼とテニスをしたんだ。」「 <u>それで</u> どっちが勝ったの。」 ※相手の話を次から次へと聞き出すときに使われる。
それでは	→「暑いですね。」「 <u>それでは</u> 窓をあけましょう。」 ※文Aの内容から判断して、文Bで話し手の意志、提案などを言う。
それなら	→「明日は都合が悪いんです。」「 <u>それなら</u> あさってはどうですか。」 (=それでは)

(3) 文A (結果、結論) _____ 文B (理由)

なぜなら	→出かけるのはやめよう。 <u>なぜなら</u> 、大雨になるそうだから。
というのは	→私はできるだけ歩くようにしている。 <u>というのは</u> 、運動不足だからです。
だって	→「どうして会社をやめたの。」「 <u>だって</u> 、給料が安いんだもの。」 ※話しことば。

練習問題

解答は13ページ

●正しいものを選びなさい。

- 1 「頭が痛いんです。」 「 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a だから} \\ \text{b そこで} \\ \text{c それなら} \end{array} \right\}$ 薬を飲みなさい。」
- 2 あの人は財産がたくさんある。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a したがって} \\ \text{b そのために} \\ \text{c というのは} \end{array} \right\}$ お金には困らない。
- 3 テレビをつけた。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a それでは} \\ \text{b その結果} \\ \text{c すると} \end{array} \right\}$ 野球の試合をやっていた。
- 4 病気になった。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a それで} \\ \text{b すると} \\ \text{c そこで} \end{array} \right\}$ 学校を休んだ。
- 5 欲^ほしかったけれど買わなかった。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a それで} \\ \text{b なぜなら} \\ \text{c そのために} \end{array} \right\}$ 高かったから。
- 6 彼はよく働いた。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a その結果} \\ \text{b というのは} \\ \text{c それなら} \end{array} \right\}$ 大金持ちになった。
- 7 暑かった。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a すると} \\ \text{b そこで} \\ \text{c それなら} \end{array} \right\}$ エアコンをつけた。
- 8 「会社やめたんだ。」 「本当?」 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a だって} \\ \text{b そのために} \\ \text{c それで} \end{array} \right\}$ これからどうするんだい。」

2 逆 接

(1) 文A _____ 文B (Aの反対の内容、違う内容)

しかし	→一生懸命勉強した。 <u>しかし</u> 、テストの結果は悪かった。 いっしょうけんめい
けれども	→彼はじょうぶそうに見える。 <u>けれども</u> よく病気をする。
だけど	→日常会話はできます。 <u>だけど</u> 、難しい話はよくわかりません。 ※「けれども」とほとんど同じ。友達や家族の間で使う。
だが	→彼は必ず電話する、と言った。 <u>だが</u> 、電話はかかってこなかった。 ※書きことば。
ところが	→野球を見ようと思い、テレビをつけた。 <u>ところが</u> 、雨で試合は中止だった。 ※文Bに意志はこない。

(2) 文A _____ 文B (Aの内容から予想されることと反対の内容)

それなのに	→よく勉強している。 <u>それなのに</u> 成績はちっとも上がらない。 ※非難や不満の気持ちを表すことが多い。 ひなん
それにしては	→銀座のレストランは高い。 <u>それにしては</u> 、あの店は安いです。 ※実際が予想とはかなり違っている。 ※「～にしては」という形も使う。
それが	→スミスさんは、アメリカ人 <u>にしては</u> 背が低いほうです。 →朝からとてもいい天気だった。 <u>それが</u> 、午後から急に雨が降ってきた。 ※文Aから考えて意外に思う場合に使う。
それにもかかわらず	→山田さんはお酒の飲みすぎで病気になった。 <u>それにもかかわらず</u> 、まだ毎晩お酒を飲んでいる。 ※「～にもかかわらず」という形も使う。 →雨天 <u>にもかかわらず</u> 、試合は行われた。

(3) 文A _____ 文B (文Aの内容は認めるが、それに反する内容や自分の判断を言う)

でも	→かぜをひいて頭が痛い。 <u>でも</u> 、学校を休むほどじゃない。
それでも	→たばこが体に悪いということはよくわかっている。 <u>それでも</u> どうしてもやめられない。
それにしても	→日本の物価はとても高い。 <u>それにしても</u> 土地のねだんは高すぎる。 ※「文Aの内容は本当だが、しかし……」という話し手の判断を言う。

練習問題

解答は15ページ

●正しいものを選びなさい。

- 1 道はすいている。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a} \text{ それなのに} \\ \text{b} \text{ そこで} \\ \text{c} \text{ それにしても} \end{array} \right\}$ バスはちっとも来ない。
- 2 その選手は医者から運動を禁止された。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a} \text{ それにもかかわらず} \\ \text{b} \text{ それにしては} \\ \text{c} \text{ それにしても} \end{array} \right\}$ 彼は練習を続けている。
- 3 毎日よく日本語を勉強している。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a} \text{ そのために} \\ \text{b} \text{ それでも} \\ \text{c} \text{ そこで} \end{array} \right\}$ なかなかうまく話せない。
- 4 「田中さん遅いね。」「遅れるって電話があったよ。」「ああ、そう。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a} \text{ それにしても} \\ \text{b} \text{ それにしては} \\ \text{c} \text{ それでも} \end{array} \right\}$ 遅いね。」
- 5 肉は好きだ。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a} \text{ だが} \\ \text{b} \text{ それにもかかわらず} \\ \text{c} \text{ それでも} \end{array} \right\}$ 魚はきらいだ。
- 6 「ダイエットしているんだ。」「 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a} \text{ それで} \\ \text{b} \text{ というのは} \\ \text{c} \text{ それにしては} \end{array} \right\}$ ちっともやせないね。」
- 7 あのボクサーは強そうに見えた。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a} \text{ その結果} \\ \text{b} \text{ それにしても} \\ \text{c} \text{ ところが} \end{array} \right\}$ すぐに負けてしまった。
- 8 やってもできないと思う。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a} \text{ それにもかかわらず} \\ \text{b} \text{ だけど} \\ \text{c} \text{ ところが} \end{array} \right\}$ 一応やってみよう。

▶ 11 ページの答え

1 c	2 a	3 c	4 a	5 b	6 a	7 b	8 c
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

3 並 列

●文(語)A _____ 文(語)B (AとBを並べて言う)

また	→彼は医者でもあり、 <u>また</u> 作家でもある。
および	→教室内では、 <u>飲 食</u> ^{いんしょく} <u>および</u> <u>喫煙</u> ^{きつえん} は禁止されている。 ※名詞と名詞を並べる。書きことば。(=と、=や)
ならびに	→住所、氏名、 <u>ならびに</u> 電話番号を記入すること。 ※「および」よりもっとかたい表現である。

4 添 加

(1) 文(語)A _____ 文(語)B (AにBをつけ加える)

そして	→カナダ、アメリカ、 <u>そして</u> メキシコを旅行した。
それから	→デパートで買い物をした。 <u>それから</u> 、映画を見た。 ※「そのあとで」「次に」「そのほかにも」という意味。
それに	→あのレストランはまずい。 <u>それに</u> ねだんも高い。
そのうえ	→あの人は頭はいいし、性格もいい。 <u>そのうえ</u> 、スポーツも ^{ばんのう} 万能だ。
しかも	→このテストは難しい。 <u>しかも</u> 問題の量も多い。 ※「それに」「そのうえ」よりもかたい表現。
かつ	→ニュースは正確に、 <u>かつ</u> 、速く ^{ほうどう} 報道されなければならない。 ※書きことば。ふつうの会話には使われない。
おまけに	→ころんでけがをただけでなく、 <u>おまけに</u> 服まで破いてしまった。 ※文Bに、命令や、希望の形はこない。

(2) 文(語)A _____ 文(語)B (AだけではなくBのことも強調)

(それ)ばかり ではなく	→子どもばかりではなく、大人もそのゲームに熱中している。 [=(それ)ばかりか]
(それ)どころか	→彼は漢字が書けません。 <u>それどころか</u> 、ひらがなも書けないんですよ。

5 選 択

●文(語)A _____ 文(語)B (AかBのどちらか1つを選ぶ)

それとも	→コーヒーにしますか。 <u>それとも</u> 紅茶がよろしいですか。
<u>または</u>	→電話、 <u>または</u> 電報で連絡します。
あるいは	→大阪へ行くには飛行機、 <u>あるいは</u> 新幹線が便利だ。
ないしは	→両親、 <u>ないしは</u> 保証人の許可が必要です。
もしくは	→ボールペン、 <u>もしくは</u> ^{まんねんひつ} 万年筆で記入してください。 ※「ないし」よりもっとかたい表現である。

練習問題

解答は17ページ

●正しいものを選びなさい。

- 1 紅茶にはレモン、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a あるいは} \\ \text{b および} \\ \text{c そのうえ} \end{array} \right\}$ ミルクを入れるのがふつうだ。
- 2 この魚は煮てもおいしいし、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a ならびに} \\ \text{b また} \\ \text{c それどころか} \end{array} \right\}$ 焼いてもおいしい。
- 3 彼は金持ちだ。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a しかも} \\ \text{b あるいは} \\ \text{c それとも} \end{array} \right\}$ まだ若い。
- 4 彼は独身じゃありません。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a かつ} \\ \text{b それとも} \\ \text{c それどころか} \end{array} \right\}$ もう中学生の娘さんがいるんですよ。
- 5 これにしますか。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a また} \\ \text{b または} \\ \text{c そして} \end{array} \right\}$ あれにしますか。
- 6 この町は農業、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a および} \\ \text{b おまけに} \\ \text{c ないしは} \end{array} \right\}$ 漁業が盛んである。
- 7 どろぼうに、お金 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a あるいは} \\ \text{b ばかりか} \\ \text{c および} \end{array} \right\}$ 服もぬすまれてしまった。
- 8 不幸なことばかり起こる。事故に会うし、母が病気になるし、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a それどころか} \\ \text{b もしくは} \\ \text{c そのうえ} \end{array} \right\}$ 試験に失敗してしまっ

▶ 13 ページの答え

1 a	2 a	3 b	4 a	5 a	6 c	7 c	8 b
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----